

【課題】

県内消費率
県民一人当たりの年間商品販売額
県内就業率
県内宿泊者数 が低迷しており、それらの増加が緊急の課題となっている。

また、少子高齢化や他府県への転出超過により人口は減少している。それに伴い地域コミュニティ（介護、子育て、地場産業等技術継承、環境保全等）の担い手減少が懸念される。

【目的】

奈良の魅力を掘り起こし、本事業で支援することで“奈良県に魅力的な商品やサービスを増やすこと”を目的とする。
これにより、**県内消費の増加や、ブランド力強化による観光客誘致**につながることを考える。
また、この結果、奈良県産業全体が活性化し人口が増加し、**地域コミュニティの担い手不足等の改善**が図られ、あわせて**本事業から地域課題解決に貢献する新商品やサービスが創出**されることを期待する。

【奈良県の施策との連携・親和性】

令和6年2月7日に奈良県が公表した『新しい産業政策のパッケージ』で示す政策重点分野と方向性が一致している。「生産性向上と新規事業への強力な支援」「新たな成長のフロンティア」等の施策と親和性が高く、支援が十分でない新事業展開への助成は、本事業で補完を行い県の施策と連携する。

☐地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェックしてください。

【本事業の内容】

奈良県内の小規模事業者・中小企業者の新事業展開（**新商品・新サービスの開発等**）にかかる経費の助成支援並びに外部協力者との連携等による販路開拓等支援を行う。なお、助成事業者選定にあたっては、課題のひとつとなっている**地域課題解決に関連する商品・サービスを創出する事業計画に対しては評価の段階で加点を行う。**

【支援の内容】

1. 【助成金の交付】

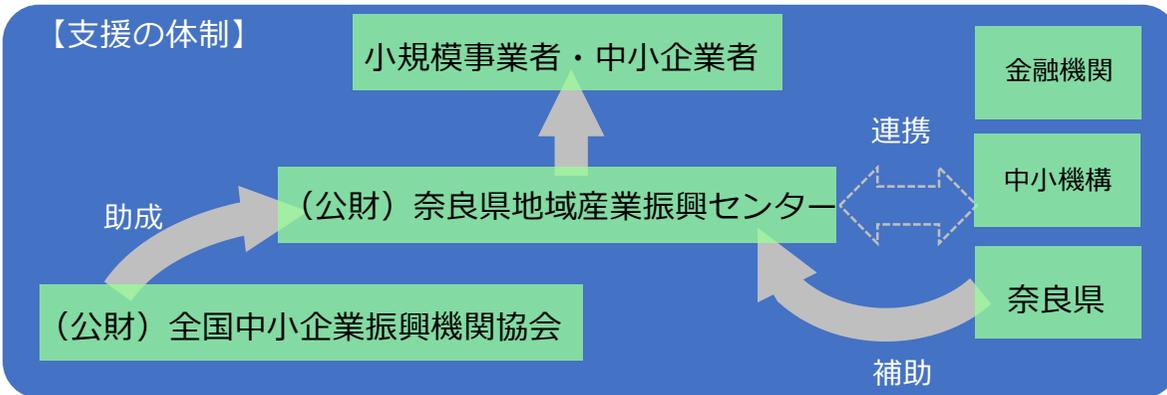
新商品・新サービス開発等の新事業展開等に助成

- 助成対象事業：
 - i) 新商品、新サービスの開発
 - ii) 新規の販路開拓（海外展開のみ）
- 助成率：1 / 2 以内
小規模事業者は2 / 3 以内
- 上限額：2,000千円 以内/社

2. 【販路開拓等支援】

- 首都圏販路拡大支援
 - ・奈良県、民間金融機関と連携して実施する首都圏バイヤーとの対面型の商談会を開催し、助成先の販路開拓支援等を実施
 - ・中小機構と連携し、助成先の商談ノウハウ向上のための支援等を実施 ※
- ※Zoomでプロのバイヤーと商談会に向けた事前相談ができる「虎の門オンラインアドバイス」を活用し、商談会における成約率をアップさせる取り組み
- 海外展開支援
 - ・越境ECを活用した海外販路開拓支援を実施
- 専門家による支援

【支援の体制】



【成果目標】

- ・事業終了年度から3年以内に事業化（目標達成率：100%）
- ・事業化達成した年の翌年度から3年間で年率3%の付加価値向上（目標達成率：80%）

【波及効果】

- ・地域産業の活性化による雇用の創造、県内GDPの向上
- ・実施事業をPRすることによる、地域のプロモーションで観光・宿泊客増加や消費拡大
- ・県および市町村や地域との連携増強

【将来の目標】

- 県のブランドイメージの向上
- 奈良県の魅力の向上
- 県内消費率の向上
- 年間商品販売額の向上
- 県内就業率の向上
- 人口増加
- 地域コミュニティの確立（地域課題の解決）